

## 10. 腫瘍内科

1. 指導責任者：佐々木 康綱（部長）

2. 期間：4週間程度

3. 目標

【一般目標 GIO】

将来の診療科にかかわらず、がん医療に対する最低限必要な知識と技能を習得する。

【個別目標 SBO's】

- 1) がん薬物療法の基本的理論を述べることができる。
- 2) 汎用される薬剤とレジメンについて効果と副作用の概要を述べることができる。
- 3) 指導医の指導下に具体的な薬物療法を立案できる。
- 4) がん患者の臨床のエビデンスレベルと患者や家族の希望に基づいて必要な医学的介入を立案できる。

4. 方略 LS

LS1（OJT: on the job training）

- 1) 指導医の外来診療に同席し、患者や家族との会話を通じて患者の問題点とその対策を討議する。
- 2) 病棟回診に参加し、担当患者につき指導医にプレゼンテーションを行う。
- 3) 外来治療センターカンファレンスに出席し、医師以外の看護師、薬剤師、ケースワーカーなどの意見を聞く。

週間スケジュール：

	8:00 am-	8:30 am-	9:00 am-	13:00- pm	14:00-	16:30-	18:00-
月	病棟回診		佐々木外来	病棟業務			Journal Club
火	病棟回診	放射線治療 C	佐々木外来	病棟業務	呼吸器 C		
水	病棟回診		佐々木外来	病棟業務		消化器 C	がん勉強会
木	病棟回診		佐々木外来	病棟業務		佐々木講義	
金	病棟回診		坂口外来	病棟業務		坂口講義	
土	病棟回診	病棟業務		病棟業務			

病棟業務は、佐藤医師が指導する

LS2（勉強会・カンファレンス）

- 1) 各週一回の部長と坂口医師によるがん薬物療法の講義を聴講する。
- 2) 月一回の「がん薬物療法勉強会」（毎月第1水曜日 17:30-）に参加する。
- 3) 消化器カンファレンス、呼吸器カンファレンス、放射線治療カンファレンスに参加し、集学的治療を学ぶ。
- 4) 週一回の Journal Club に参加し、何件かの文献抄読を担当する。

5. 評価 EV

面接および口頭試問で随時形成的評価を行う。